



平成27年5月8日

各 位

上場会社名 工藤建設株式会社
代 表 者 代表取締役 工藤 英司
(コード番号 1764)
問合せ先責任者 執行役員経営管理部長 秋澤 滋
(TEL 045-911-5300)

平成27年6月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成26年8月8日に公表した平成27年6月期（平成26年7月1日～平成27年6月30日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年6月期通期個別業績予想数値の修正（平成26年7月1日～平成27年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 15,557	百万円 426	百万円 291	百万円 160	円銭 12.40
今回修正予想 (B)	15,525	175	65	141	10.87
増減額 (B-A)	△32	△251	△226	△19	—
増減率 (%)	△0.2%	△58.9%	△77.7%	△11.9%	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年6月期)	18,647	288	155	122	9.48

修正の理由について

売上高につきましては、建設事業において、戸建住宅部門で消費税増税前の駆け込み需要の反動による売上減少があったものの、建設部門で大幅に増加し、計画を上回る見込みであります。しかしながら、介護事業において入居率の改善計画を下回る見込みのため、売上高全体ではほぼ計画通りの予想であります。

営業利益につきましては、建設事業全体では利益計上見込みですが、戸建住宅部門においては、売上減少の影響に加えて、労務不足による労務単価・建築資材価格の上昇による利益率の低下もあり計画を大きく下回る見込みです。また、介護事業においては、フローレンスケア溝の口の稼働率は82%まで改善いたしました。フローレンスケアたまプラーザをはじめとする近隣施設において、同業他社との競争激化等の理由から営業損失が予想され、抜本的改革を策定しております。この結果、営業利益は全体で251百万円程度下回る予想であります。

経常利益は、営業利益の減少を主因として、前回発表予想を226百万円下回る予想ですが、当期純利益につきましては、平成27年3月31日にお知らせしました固定資産の譲渡に伴う特別利益により、ほぼ計画通りの予想であります。

以上のとおり、平成26年8月8日に公表いたしました業績予想を修正することといたしました。

※上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上